
高大連携授業のご提案

CAREER DESIGN PROGRAM 2020

**CHALLENGE
FOR THE FUTURE.**



びわこ成蹊スポーツ大学
BIWAKO SEIKEI SPORT COLLEGE

ごあいさつ

理事長 / 総長ご挨拶



学校法人 大阪成蹊学園
理事長
総長 石井 茂

大阪成蹊学園は1933年に創立された、87年の歴史を持つ総合学園です。現在、傘下に大阪成蹊大学・びわこ成蹊スポーツ大学・大阪成蹊短期大学・大阪成蹊女子高等学校・こみち幼稚園を擁し、在籍者数約7,000人、専任教職員数約550人、卒業生総数約11万9,000人の伝統と実績のある学園です。

建学の精神の「桃李不言下自成蹊」という言葉は、司馬遷が『史記』の中で「徳があり尊敬される人」を「桃」や「李」（すもも）に譬えて賞賛した言葉ですが、人々に頼りにされ、自然に蹊（こみち）ができるほど人々が集まってくる人を育てるのが本学園の教育方針です。

それでは、人々から信頼され、頼りにされる人とはどのような能力を持った人なのでしょう。大阪成蹊学園では、それを「人間力」のある人と呼んでおり、次のように定義しています。

- (1) 強い身体・柔軟な心を持ち、生命力豊かな人
- (2) 「読む」「書く」「聞く」「話す」などの基礎能力を十分保有している人
- (3) 人と円満に接しつつ、かつ迎合しない主体性・独自性を持っている人
- (4) 世界を鳥瞰し、広く大きく物事を捉えた適切な価値判断や問題解決ができる人
- (5) 強い好奇心や向上心を持ち、劣悪な環境をも克服する強い心を持つ人
- (6) 人に対する深い理解と忠恕の心を持ち、人との絆を大切にしている人

人に夢や感動を与え、人を幸せにする人、広い知識と卓越した能力を持ち、地域社会や組織のために尽くす人、そんな「人間力」のある人材の育成をめざしています。私たちは、高大連携授業の提供を通じて、本学での教育にとどまらず、地域における人材育成に貢献できればと思っています。

学長ご挨拶



びわこ成蹊スポーツ大学
学長 入口 豊

昨今の予測困難な変化の激しい現代において、大学教育では真の生き抜く力を備えた人材の育成が求められています。そのため一人一人が自らの能力を自主的に磨き、高めることのできる人材育成は、もはや時代の要請でもあります。

本学ではスポーツ分野の学術研究はもとより、教育理念である「桃李不言下自成蹊」「忠恕」の精神に基づき、生涯学び続け、主体的に考える力を持ち、未来を切り拓いていく人材育成を目指し、教育改革に取り組んでいます。

本学が扱う「スポーツ学」ではそもそも自ら考え、動き解決していくアクティブラーニングの要素を内包しています。その有用性を大いに活かした教育改革を模索し、人間力の育成、実社会で人と関わり生き抜く人材の育成に取り組んで参りました。

高等学校の現場でもこうした時代に生き抜く力を備えた人材育成のため、知識・技能の習得のみならず、思考力や表現力などの能力や主体的に学習に取り組む態度の育成などを目指し、日夜ご尽力されていることと思います。

「生涯学び続け、主体的に考える人材育成」は高校、大学で共通して求められています。いままさにスポーツを通して教育改革の経験を積んだ教員を活用していただき、本学の高大連携による学習機会を活かしていただければ幸いです。

高大連携授業について

びわこ成蹊スポーツ大学では、スポーツ学部を構成する6つのコースにより専門的な学びを展開しています。こうした大学での学びを、高校生にも分かりやすく伝えられるよう、高大連携授業を積極的に推進しています。

スポーツには実は様々な側面があり、それを学ぶ「スポーツ学」にも、医学、生理学、社会学、心理学、教育学、マーケティング、そしてもちろんスポーツ実践など、多彩なアプローチがあります。それぞれに幅広く深い学びがあり、多彩なプログラムを用意しています。

実施にあたっては、本学の教員が高校へ赴いて授業を提供したり、高校生の皆さんに本校に訪校していただき本校キャンパスの教育環境を活用して授業を提供したりと、個別の要望に応じた実施が可能です。

こうした高大連携授業を通じて、高校生の皆さんが、大学での学びに対する理解を深め、現在、そしてこれからの学びの目的や将来の進路について考える絶好の機会となるでしょう。

大阪成蹊学園 高大連携授業の考え方

1 課題解決能力を育む

教員と生徒、生徒同士の双方向のやり取りを重ね、明確な答えのない課題に対し、個人で、または集団で協働し、課題を解決する力を育みます。

2 社会人基礎力を育む

社会の変化に柔軟に対応し、社会を力強く生き抜くために不可欠な能力として、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていく上で求められる社会人基礎力を育みます。特に、発信力、傾聴力といった、コミュニケーションの基本を重視します。

3 確かな実践力を育む

各業界の第一線での豊富な活躍経験を持つ教員が授業を担当し、また実社会で起こっている問題と密接に関連した課題を設定することで、社会で生きる確かな実践力を育みます。

4 地域社会への理解・関心を育む

地域の諸課題や、多様な文化、価値観に触れることで、地域社会発展の将来の担い手となるよう、地域社会への理解・関心を育みます。

5 目的意識の醸成

専門的で、多様な学びのプログラムを提供することで、知的探究心を育み、進学・就職への目的意識を醸成します。未来に対する夢や希望を持つ、想像力が豊かな人材への成長をサポートします。

学びのインデックス スポーツを専門的に学ぶ6つのコース

コース	Point	主な専門分野
学校スポーツ教育コース スポーツで成長する。子どもたちも、私自身も。 保健体育科教育や健康・安全体育の行事、運動部活動に関する専門的で実践的な学びを通して、スポーツ・健康教育に関する深い理解と高い実践力を身につけ、学校現場におけるスポーツ教育の充実に貢献できる人材を育成します。	Point 1 教員としての資質を磨く Point 2 実践的な模擬授業 Point 3 教員の豊かな経験に学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 体育科教育 ● スポーツ教育 ● 学校保健 ● 健康教育
スポーツビジネスコース スポーツの楽しみをマネジメントするビジネス感覚。 スポーツをサービスとして捉え、スポーツマネジメントに関する基礎的知識(マーケティング、施設マネジメント、ジャーナリズム、まちづくりなど)の学びを通して、量的・質的調査を用いた市場予測、企画立案、評論/批評、政策提言などができる資質能力、知識、技能を身につけ、スポーツの成長産業化に貢献できる人材を育成します。	Point 1 「楽しみ」を科学する Point 2 プロの現場に学ぶ Point 3 スポーツで社会課題を解決する	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツマネジメント ● スポーツマーケティング ● スポーツジャーナリズム ● スポーツ政策論
健康・トレーニング科学コース アスリートを支え、人々の健康に貢献する確かな技術と知識を。 競技力の向上や健康づくりに活用するための、健康科学やスポーツ医学といった学問や研究に関心が高く、それらの学びを通して、健康づくりや実践的な運動指導ができる資質能力、知識、技能を身につけ、社会に貢献できる人材を育成します。	Point 1 現場で活きる実践的な学び Point 2 クラブ活動でのサポート実践 Point 3 科学的なアプローチを学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● トレーニング科学 ● スポーツ整形外科学 ● スポーツ栄養学 ● スポーツバイオメカニクス
コーチングコース 人に向き合い、人の力を引き出すスキルと人間力。 各種スポーツ競技やコーチングおよび情報によるスポーツ支援についての専門的、また実践的な学びを通して、根拠と実践知を活用した思考による課題解決ができる資質能力、知識、技能を身につけ、様々なスポーツ現場でのニーズに応え得る人材、ひいてはスポーツ場面のみならず社会の発展に貢献できる人材を育成します。	Point 1 世界での経験を学生へ Point 2 社会での実践力を磨く Point 3 理論と競技の両立	<ul style="list-style-type: none"> ● コーチング ● ゲーム分析 ● ゲームパフォーマンス分析 ● トレーニング学
野外・レクリエーションスポーツコース 大自然の中で、自分を見つめ、仲間と向き合う。 自然の中で感性が培われる生きた学びを通して、人と人、人と環境の望ましい関係を築くことのできる資質能力、知識、技能を身につけ、あらゆる年代・立場の人に自然を活かしたスポーツ活動を展開できる人材、ひいては自己の成長と社会の発展のために尽力することのできる人材を育成します。	Point 1 豊かな自然環境を活かす Point 2 遠征型の実習や指導実習 Point 3 「楽しむこと」を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 野外教育 ● 冒険教育 ● 生涯教育 ● レクリエーション
生涯スポーツコース すべての人に伝えたい、スポーツする喜び。 生涯を通してすべての人が、ライフステージに応じて行うスポーツ活動の専門的、また実践的な学びを通して、誰でも楽しめるスポーツを提案・実践・指導(サポート)できる能力、知識、技能を身につけ、生き生きとした「スポーツ・イン・ライフ」の実現に貢献できる人材を育成します。	Point 1 生涯スポーツ推進の担い手へ Point 2 地域との連携 Point 3 現場に活きる専門性を磨く	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ社会学 ● 障がい者スポーツ ● スポーツ史 ● オリンピック研究

教員免許状

- 1 本学にて所定の単位を修得することにより、卒業時に取得できるもの**
 - 1 中学校教諭一種免許状(保健体育)
 - 2 高等学校教諭一種免許状(保健体育)
- 2 協定大学等の「科目等履修生」として、所定の単位を修得することにより、取得できるもの**
 - 1 小学校教諭二種免許状
 - 2 特別支援学校教諭免許状
 - 3 幼稚園教諭二種免許状

その他の免許・資格

- 1 本学にて所定の単位を修得することにより、卒業時に取得できるもの**
 - 1 初級障がい者スポーツ指導員
 - 2 中級障がい者スポーツ指導員
 - 3 レクリエーション・インストラクター
 - 4 スポーツ指導基礎資格(スポーツリーダー)
- 2 本学にて所定の単位を修得することにより、資格取得のための試験の受験資格が得られるもの**
 - 1 アスレティックトレーナー
 - 2 アシスタントマネジャー
 - 3 健康運動実践指導者
 - 4 健康運動指導士
 - 5 GFI(グループエクササイズフィットネスインストラクター)

コーチングライセンス

- 1 本学のプログラムなどを活かして取得できるもの**
 - 公益財団法人日本サッカー協会公認C級ライセンス

※本学で実施予定の講習を受講し、試験に合格することで取得が可能。

高大連携授業のご案内

学校スポーツ教育コース

憧れの保健体育科の先生を目指しましょう!

授業内容
 教員としての資質向上を図る「スポーツ指導実習」、より良い授業を考える「授業分析・評価法」、教え方を学ぶ「スポーツ指導法」や「実践演習」などを開講しています。

授業内容例

- 子どもたちが憧れる保健体育科の先生は、どのような資質を持っているのか
- 子どもたちが主体的に学べる保健体育科の授業とは
- より良い運動部活動を創る

スポーツビジネスコース

スポーツビジネスについて学び、考えよう

授業内容
 スポーツビジネスの現場で起きている現象やスポーツとメディアの関係など、各専門分野についてわかりやすく説明し、社会におけるスポーツの役割について一緒に考えます。

授業内容例

- 企業はなぜスポーツにお金を出すのか?
- スポーツビジネス市場の仕組みを考える
- メディアを通じてスポーツを知ろう!スポーツを読もう!
- スポーツイベントにおける集客戦略とは

健康・トレーニング科学コース

スポーツに関わる人々の健康に貢献できる確かな技術と知識を

授業内容
 競技力向上や健康づくりに必要となるスポーツ医学、トレーニング科学、スポーツ栄養学といった学問を通して、それらを実践できる力を身につけ社会に貢献する人材を育成。

授業内容例

- 自分の身体の特徴とケガの予防について
- 健康づくりと食事
- 競技力向上のためのトレーニング
- 優れた動きを習得する「身体操作法」
- 練習・トレーニング、試合後の疲れた体はどうやって回復する?(リカバリーの大切さ)
- 選手の動きを分析する「スポーツバイオメカニクス」

コーチングコース

スポーツを学び、スポーツ界の、社会のリーダーになる!

授業内容
 現役コーチである教員のサポートのもと、コーチングおよび関連分野の基礎理論を学び、スポーツ活動現場での実践を通して、自身の競技力・指導力の向上を目指します。

授業内容例

- 世界を舞台に活躍し、今も現役のコーチである教員陣による
- 競技力向上・勝つためのコーチング
- トップアスリートのためのコーチング
- キッズ・ユース・ジュニアのためのコーチング
- リーダーを育てるコーチング
- 選手の心を分析する「スポーツ心理学」
- 試合の内容を分析する「ゲーム分析法」

野外・レクリエーションスポーツコース

自然の中での活動から、感性を磨き、自分・仲間・環境について新たな学びを!

授業内容
 自然の中には、競技・健康・教育・レクリエーションの要素が溢れています。実際に楽しみながら学び、豊かなアウトドアライフのための知識やスキルを身につけましょう。

授業内容例

- 自然の中でのチームビルディング
- 青少年の成長に欠かせない冒険体験
- ネイチャーゲームから学ぶ人と環境

生涯スポーツコース

目指せ!!いきいき生涯スポーツ☆リーダー

授業内容
 こどもから高齢者、障がい者など全ての人にスポーツする喜びを伝えるために必要な知識が学べます。生涯スポーツの大切さ・魅力を伝えます。

授業内容例

- 高齢者健康づくりのための運動
- 働く人の健康と運動
- 本当にこわい熱中症
- 有酸素トレーニングの実際
- オリンピック・パラリンピックについて知ろう
- 女性とスポーツ

2019年度の実績 2020年3月末現在

実施授業数61授業

滋賀県・京都府・大阪府を中心に38校の高校を対象に授業を実施。30授業は本学の施設、31授業は高校の施設を利用した出張講義を行いました。

受講生徒数4,040名

クラブ単位やクラス単位など様々な対象に、スポーツ学の面白さ・学問領域の深さや広さを感じていただくための様々なプログラムを提供しています。

教員のご紹介

各業界のプロフェッショナルとして活躍する教員が
高校生のキャリアデザインに役立つ実践的な学びを提供します。

**副学長／
スポーツ学部長／
スポーツ学科長**
中野 友博 教授
[研究分野]
野外教育 / 環境教育 / キャンプ

自然の中での活動は、自然との対話です。人間も自然の一部。人間関係づくり、自然との関係づくりについて、楽しみながら体験を通じて学びます。

**副学長／
スポーツ学部長**
豊田 則成 教授
[研究分野]
スポーツ心理学 / スポーツメンタルサポート / スポーツインテグリティ

本番での実力発揮に向けた心のマネジメント方法について解説します。有名アスリートのメンタルサポートも豊富で、スポーツ大学で超人気の授業です。

学校スポーツ教育コース
川合 英之 教授
[研究分野]
体育科教育 / 水泳

保健体育科の先生は、どのような種目をどのように教えるのか、また、生徒が「なるほど、そうだったのか」と思える授業とはどのようなものか、考えてみましょう。

黒澤 寛己 教授
[研究分野]
体育科教育(武道) / スポーツ政策論

中学校や高等学校の教員になるために必要な知識や技能、心構えについてわかりやすく説明します。

山手 隆文 准教授
[研究分野]
体育科教育 / 発達

体力の低下や運動嫌いの子どもに対して、体育の先生の役割は重要です。体育の先生になるために必要なものを一緒に学び、考えていきましょう。

大西 祐司 講師
[研究分野]
体育科教育 / ダンス教育

保健体育の先生になるために大学ではどんなことを学ぶのでしょうか？先生になるための準備と授業の裏側についてお話しします。

高松 靖 講師
[研究分野]
スポーツ運動学 / 器械運動・体操競技

運動の指導者が、運動が苦手な人にも「何を、いつどのように指導していくのか」運動学の観点から説明します。

股村 美里 講師
[研究分野]
健康教育 / 学校保健

健康とは、こころからだが、よりよく調和のとれた状態です。自分の夢を叶える大前提であるこの状態をどう実現させるか、わかりやすく解説します。

スポーツビジネスコース
石井 智 教授
[研究分野]
スポーツマネジメント / スポーツ政策論

スポーツを社会の役に立てるためには誰が何をすれば良いのか。このような現代的課題について、理論と自身の体験をもとにわかりやすく解説します。

城島 充 教授
[研究分野]
スポーツジャーナリズム

みなさんの視点でスポーツのドラマを切り取れば、どんな作品が生まれるでしょう。一緒にスポーツの魅力と、それを伝える仕事について考えましょう。

山本 達三 准教授
[研究分野]
スポーツマネジメント / スポーツマーケティング

するスポーツ・みるスポーツ・支えるスポーツなどのスポーツビジネス現場でのスポーツ消費者心理やスポーツ消費行動などをマクロ・ミクロの両面から解説します。

吉倉 秀和 講師
[研究分野]
スポーツマネジメント / スポーツ経営学

スポーツを商品として捉え、「する」「観る」スポーツ産業の拡大について学ぶのがスポーツビジネスコースの醍醐味です。新しい学問に挑戦してみましょう！

健康・トレーニング科学コース
小栢 猛 教授
[研究分野]
スポーツ整形外科 / メディカルチェック

身体のこと、怪我のことを知るのは、怪我した後すぐに早い状態でのスポーツ復帰できるかに重要なことです。是非、理解を深めましょう！

高橋 佳三 教授
[研究分野]
スポーツバイオメカニクス / 古武術

古武術やスポーツバイオメカニクスを通して「人間が最大のパフォーマンスを発揮するための方法」をお伝えします！

佃 文子 教授
[研究分野]
トレーニング科学 / スポーツ医学

これまでトレーナーとして様々なスポーツの指導にかかりました。安全にスポーツを行うための準備や怪我の予防方法について解説します。

禰屋 光男 教授
[研究分野]
運動生理学 / トレーニング科学

スポーツなど運動をすると身体の中では様々な変化が起こります。スポーツのパフォーマンスを高めるこの変化を解説します。

秋武 寛 准教授
[研究分野]
発達

社会環境の変化にもない子どもの体力・運動能力の低下が問題となっています。その背景や原因を知り、スポーツを通じた解決策を一緒に考えましょう。

武田 哲子 准教授
[研究分野]
スポーツ栄養学

食事で「もっと健康になるには？」「もっと競技力を上げるには？」を学びます。健康やスポーツに効果的な食事を知って、なりたいた自分になりましょう！

田中 忍 准教授
[研究分野]
トレーニング科学 / スポーツ医学

パフォーマンスを向上させるために、怪我なく上手に自分の身体をコントロールしましょう。そのために必要な知識や評価、改善法などを解説します。

村瀬 陽介 講師
[研究分野]
スポーツ医学

免疫は体を守る大切な働きです。適度な運動を続けることで、免疫機能が上がり風邪を引きにくくなります。運動と免疫の関係についてお話しします。

コーチングコース
植田 実 教授
[研究分野]
テニス / コーチング

スポーツを通じて世界を感じてください。自分自身の生まれ持つ能力を引き出すことに目を向けると集中力が上がり積極性が出てきます。

渋谷 俊浩 教授
[研究分野]
コーチング / 陸上競技(中長距離・競歩)

アスリートの競技力向上・人間的な成長へと繋がる適切なコーチング・トレーニングとは？理論に基づく実践と、自身の経験を融合させながら追究します。

林 弘典 教授
[研究分野]
柔道 / コーチング

①男女の考え方の違いを学習し、女性選手に対する適切なコーチングについて説明します。②柔道の理念・原理、礼の精神を学習し、日常生活に活かすことを学びます。

望月 聡 教授
[研究分野]
ゲーム分析 / コーチング

ゲームを有利に進めるスポーツの「ゲーム・戦術分析力」を身につけることについてお伝えします。競技能力を高めたいなら私のところへ来てください。

山田 庸 教授
[研究分野]
サッカー / コーチング / 体力テスト

サッカーに必要な体力や技術を専門的にとらえゲームを分析する方法をお話しします。専門的な視点で競技力を高める方法を解説していきます。

北村 哲 准教授
[研究分野]
コーチング / ゲームパフォーマンス分析 / トレーニング学

どのようにスポーツパフォーマンスが変化していくのか、どのような練習方法が効果的であるのか等、トレーニングの仕方について説明します。

竹川 智樹 准教授
[研究分野]
バレーボール / コーチング

バレーボールに大切な技術・技能を理解し、それらを向上させるためのドリルについて考えます。練習の中で疑問に思っていることを解決しましょう。

吉川 文人 准教授
[研究分野]
コーチング / 情報工学

部活動でも行われる動画を使った動作分析をより詳細に行う手法を紹介するとともに、情報技術を活用したコーチングがもたらす大きな可能性と問題点についてお伝えします。

岡部 優真 講師
[研究分野]
陸上競技(跳躍) / スポーツバイオメカニクス / コーチング

三段跳が専門です。長身選手有利と言われる中、平均的な身長(171cm)で戦ってきました。私が追求した「効率的な動き」についてお話しします。

坂尾 美穂 講師
[研究分野]
コーチング / サッカー / ゲーム分析

中高生年代における育成活動、女子サッカー選手の育成事例をもとに、現場での指導法やトレーニングのプランニングなどについてお話しします。

佐藤 大典 講師
[研究分野]
水泳 / コーチング / スポーツバイオメカニクス

コーチ・指導者に求められる能力とはどういふものだろうか？「コーチング」と「水泳」というキーワードから、一緒に考えてみましょう！

野外・レクリエーションスポーツコース
黒澤 毅 教授
[研究分野]
野外教育 / 冒険教育 / チームビルディング活動

アスリートや企業、学校クラスからも注目を浴びる野外スポーツ。自然を舞台にした野外スポーツの魅力や人に与える効果について体験を通じて学びます。

林 綾子 教授
[研究分野]
冒険教育 / 野外教育

野外は素の自分や人間、世界を発見する場です。豊かな自然の恵みの中で新たな発見をする感動や、共に成長し合う喜びを一緒に分かち合ひましょう。

橋本 和俊 講師
[研究分野]
野外教育 / 生涯教育 / レクリエーション

自然は複雑だからおもしろい！自然(野外)でしか体験できないスポーツやそれを様々な人に指導・教育することを共に学びましょう！

生涯スポーツコース
藤松 典子 教授
[研究分野]
スポーツ科学 / 健康運動教育

健康・体力づくりの視点で、実際に有酸素運動と筋の強化エクササイズ、ストレッチの強度を確認しながら実施することで各自に合ったプログラムを作成します。

入谷 智子 准教授
[研究分野]
産業保健 / 地域保健

健康維持や増進、病気の予防のために、地域の中で実施されている生活習慣(運動等)の取り組みをお伝えします。一緒に学びませんか。

佐藤 馨 准教授
[研究分野]
スポーツ社会学 / ジェンダーとスポーツ / レジャー

スポーツの場面で人の行為や行動、スポーツを通じて起こる社会現象や変化などを社会全体の問題として捉え、それを解説していきます。

中道 莉央 准教授
[研究分野]
障がい者スポーツ / インクルーシブ体育

パラリンピックは、いつ、どのようにして、なぜ始められたのか。大会の歴史を紐解きながら、障がい者スポーツの魅力や意義を一緒に考えてみましょう。

黒須 朱莉 講師
[研究分野]
スポーツ史 / オリンピック研究

スポーツの価値や可能性、問題点や課題について、様々な視点から捉え、一緒に考えてみましょう。

共通・教職科目群等
井口 徹郎 准教授
[研究分野]
キャリア教育 / インターンシップ

将来の進路や仕事を考えることは、人生を考えることでもあります。自分の適性を知る方法や、大学での学び、就職環境などについて解説します。

多賀谷 智子 准教授
[研究分野]
応用言語学 / 学校心理学 / 行動分析学

人は環境との相互作用の中で仲間とともに成長します。人とうまくやっていくには、どうしたらよいか、どう考えればよいか、コツをお伝えします。

西条 正樹 准教授
[研究分野]
応用言語学 / アスリート留学支援

アスリートやコーチが語学を身につけることで、グローバル・ローカル両方で活躍するチャンスが増えます。スポーツ分野で留学してみたい人、ぜひ、ご成蹊スポーツ大学で可能性を広げませんか？

奥村 旅人 講師
[研究分野]
生涯教育学 / 教育行政学

「学び」とは奥の深い言葉です。大学の学びは高校の学びと何が違うのか、両者はどう関係しているのか、一緒に考えてみたいと思います。

亀本 真朱 講師
[研究分野]
言語学 / 異文化コミュニケーション

専門分野と共に外国語を学ぶことで、より広い世界が見えるようになります。スポーツ+英語で自分の可能性を広げたいと思います。

各教員の詳細なプロフィールは大学のホームページをご覧ください。



【お問い合わせ】

びわこ成蹊スポーツ大学

高大連携委員会

〒520-0503 滋賀県大津市北比良1204番地

TEL 077-596-8425 FAX 077-596-8496

E-mail nyu@bss.ac.jp